

「2019年度『顧客本位の業務運営に係わる実践計画』」にかかる 取組状況について（上半期分）

七十七証券株式会社（社長 津田 政克）では、「<七十七>お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき、「2019年度『顧客本位の業務運営に係わる実践計画』」（以下「計画」といいます。）を策定し、各種施策を検討・実施しております。

2019年度上半期における計画の取組状況について、下記のとおり取り纏めましたので、お知らせいたします。

記

1. 主な計画の内容

（1）お客さまにふさわしいサービスの提供

- A. オンラインサービスの導入
- B. 商品販売状況（時期、種類、金額）のモニタリング・分析の実施
- C. 金融商品の販売にかかる成果指標（共通・自主的KPI）の策定・公表
- D. 投資信託の販売上位銘柄の調査（商品名、販売額、構成比等）
- E. 多様化するお客さまニーズを踏まえた商品ラインアップ等の見直しおよび拡充
- F. お客さまへのフォローアップの充実
- G. 七十七銀行と連携した投資信託セミナーの開催

（2）お客さまに分かりやすい情報提供

- A. 資産運用、マーケット状況に関する情報提供のためのセミナーの開催
- B. お客さまにより分かりやすい情報提供を行うための営業店指導の実施
- C. ホームページ等を活用した情報提供の充実化

（3）利益相反の適切な管理

- 利益相反管理の実効性にかかる分析・評価および結果を踏まえた改善策の検討・実施

（4）社内体制の強化および啓蒙

- 各種研修会等を通じたお客さま本位の取組みの指導・啓蒙（研修カリキュラムの充実）

2. 2019 年度上半期における主な計画の取組状況

(1) お客様にふさわしいサービスの提供

主な取組内容 (計画)	取組状況
A. オンラインサービスの導入	<p>A. お客様の利便性向上を図るため、2019 年 10 月に「オンラインサービス」の取扱いを開始いたしました。</p> <p>これにより、インターネット環境を利用し、投資信託の売買、各種残高等のご照会、登録銀行口座との資金の入出金、および取引報告書等の電子交付サービス等をご利用いただけるようになりました。</p> <p>今後も、お客様の更なる利便性向上にかかる取組みを検討してまいります。</p>
B. 商品販売状況 (時期、種類、金額) のモニタリング・分析の実施	<p>B. 金融商品の日々の販売データからシステムチェックを行うなどのモニタリングを強化し、お客様にとっての不公正な取引の有無等について検証するなどの分析を行っております。</p>
C. 金融商品の販売にかかる成果指標 (共通・自主的 K P I) の策定・公表	<p>C. 共通 K P I および自主的 K P I (2019 年 3 月末時点) を策定し、2019 年 5 月に公表しております。</p> <p>また、別添資料に自主的 K P I の取組状況 (2019 年 9 月末時点) を記載しております。</p> <p>金融商品の販売にかかる成果指標の策定・公表につきましては、今後も継続してまいります。</p>
D. 投資信託の販売上位銘柄の調査 (商品名、販売額、構成比等)	<p>D. 投資信託の販売上位銘柄の調査は毎月行っており、上位 10 銘柄について、自主的 K P I として年 2 回 (9 月末基準、3 月末基準) 公表してまいります。</p>
E. 多様化するお客様ニーズを踏まえた商品ラインアップ等の見直しおよび拡充	<p>E. お客様のニーズを踏まえた投資信託や外国債券等の商品を投入、入れ替えるなど適宜、商品ラインアップの見直し、拡充を図っております。</p>
F. お客様へのフォローアップの充実	<p>F. お客様が保有する商品の運用状況やマーケット動向等について、フォローアップを実施するとともに、相場急変時等におけるフォローアップについても徹底を図っております。</p>
G. 七十七銀行と連携した投資信託セミナーの開催	<p>G. 2019 年 8 月に、七十七銀行と連携した投資信託セミナーを開催し、受益者の皆さまに対して投資信託ファンドの運用状況等について説明、報告を行いました。</p> <p>今後も継続していく予定です。</p>

(2) お客さまに分かりやすい情報提供

主な取組内容（計画）	取組状況
A. 資産運用、マーケット状況に関する情報提供のためのセミナーの開催	A. 2019年6～9月にかけて、マーケットセミナー「セブンサロン」を定期開催、また、2019年9月に投資セミナーを開催し、お客さまに資産運用、市場動向等に関する情報を提供いたしました。本取組みにつきましては、今後も継続していく予定です。
B. お客さまにより分かりやすい情報提供を行うための営業店指導の実施	B. 日々の取引に対するモニタリングにより説明状況の確認、チェック、営業担当者への指導を行うとともに、研修を随時実施するなどして、営業担当者へ、お客さまにより分かりやすく情報提供を行う取組姿勢の醸成・意識付けを徹底しております。
C. ホームページ等を活用した情報提供の充実化	C. オンラインサービスの取扱開始等を踏まえ、当社ホームページにおいて、証券会社および投信会社作成のマーケットレポート等の配信を検討しております。

(3) 利益相反の適切な管理

主な取組内容（計画）	取組状況
○ 利益相反管理の実効性にかかる分析・評価および結果を踏まえた改善策の検討・実施	○ 新規業務や商品、サービス等の導入にあたっては、利益相反管理の要否を確認するとともに、商品販売状況等のモニタリングにおいて、利益相反管理が必要な商品等の取扱いがないこと、および利益相反管理の実効性にかかる問題はないことを確認しております。

(4) 社内体制の強化および啓蒙

主な取組内容（計画）	取組状況
○ 各種研修会等を通じたお客さま本位の取組みの指導・啓蒙（研修カリキュラムの充実）	○ お客さま本位の業務運営全般にかかる社内全体の研修会を開催するとともに、コンプライアンスに重点を置いた倫理観向上のための研修会を随時実施しております。

以上

●投資信託販売上位銘柄の調査

お客様の多様な運用ニーズにお応えする投資信託商品を取り揃えるため、定期的に投資信託の販売上位銘柄の調査を行い、商品ラインアップの見直し、拡充に活用しています。

<2017年度上半期>

(単位：百万円、%)

No.	商品名	商品種類	販売額	販売比率
1	いちよし中小型成長株ファンド	国内株式	540	29.8
2	グローバルAIファンド	内外株式	237	13.1
3	野村インド債券ファンド 毎月分配型	海外株式	225	12.4
4	野村インド債券ファンド 年2回決算型	海外株式	172	9.5
5	LM・オーストラリア高配当株ファンド 毎月分配型	海外バランス	125	6.9
6	新光ビュア・インド株式ファンド	海外株式	122	6.7
7	アムティ・欧州セレクトティブ・リート・ファンド (毎月決算型)	海外REIT	49	2.7
8	ロケット・テクノロジー関連株ファンド -ロケット	内外株式	41	2.3
9	JPM・スト・インカム(年1回決算型)	内外バランス	26	1.4
10	GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド 米ドルコース	海外債券	25	1.4

<2017年度下半期>

(単位：百万円、%)

No.	商品名	商品種類	販売額	販売比率
1	ひふみプラス	内外株式	930	28.0
2	いちよしジャパンベンチャー・ファンド	国内株式	572	17.2
3	グローバルAIファンド	内外株式	365	11.0
4	ワールド・ビューティ・オープン(為替ヘッジなし)	内外株式	260	7.8
5	グローバル・ロケット株式ファンド 1年決算型	内外株式	181	5.4
6	BNY・ロン・日本株式ファンド 市場リスク管理型	国内株式	144	4.3
7	新光ビュア・インド株式ファンド	海外株式	89	2.7
8	グローバル・ロケット株式ファンド(年2回決算型)	内外株式	76	2.3
9	野村インド債券ファンド(毎月分配型)	海外債券	74	2.2
10	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	海外株式	73	2.2

<2018年度上半期>

(単位：百万円、%)

No.	商品名	商品種類	販売額	販売比率
1	いちよしジャパン成長株ファンド	国内株式	893	32.8
2	企業価値成長小型株ファンド	国内株式	389	14.3
3	netWIN GS・インターネット戦略ファンド Bコース 為替ヘッジなし	海外株式	226	8.3
4	日経225ノードオープン	国内株式	219	8.0
5	グロ・グローバルIoT関連株ファンド AI新時代 為替ヘッジなし	内外株式	165	6.0
6	ひふみプラス	内外株式	133	4.9
7	いちよし中小型成長株ファンド	国内株式	118	4.3
8	<七十七>ESG日本株オープン	国内株式	105	3.8
9	グローバルAIファンド	内外株式	91	3.3
10	ワールド・ビューティ・オープン(為替ヘッジなし)	内外株式	48	1.8

<2018年度下半期>

(単位：百万円、%)

No.	商品名	商品種類	販売額	販売比率
1	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	内外株式	330	16.1
2	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	内外株式	293	14.3
3	企業価値成長小型株ファンド	国内株式	272	13.3
4	野村インド債券ファンド 年2回決算型	海外債券	207	10.1
5	日経225ノードオープン	国内株式	114	5.5
6	ゴールドマン・サックス社債/国際分散投資戦略ファンド 2019-02	内外バランス	93	4.5
7	日本インバウンドオープン	国内バランス	72	3.5
8	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	内外バランス	70	3.4
9	ゴールドマン・サックス社債/国際分散投資戦略ファンド 2019-02	内外バランス	61	3.0
10	新光ビュア・インド株式ファンド	海外株式	48	2.3

<2019年度上半期>

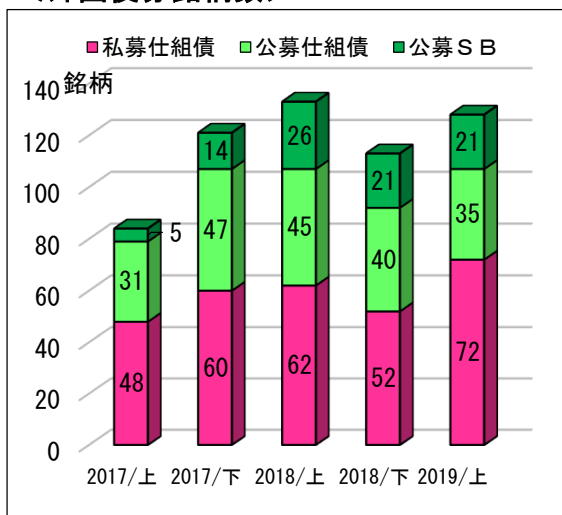
(単位：百万円、%)

No.	商品名	商品種類	販売額	販売比率
1	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	内外株式	498	19.0
2	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	内外株式	403	15.4
3	グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)	内外株式	364	13.9
4	ビクター・アセット・アロケーション・ファンド(1年決算型)	内外バランス	130	5.0
5	グローバル3分法ファンド(1年決算型)	内外バランス	121	4.6
6	三菱UFJ Jリートオープン(3ヵ月決算型)	国内REIT	119	4.5
7	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)	内外株式	116	4.4
8	企業価値成長小型株ファンド	国内株式	114	4.3
9	新光ビュア・インド株式ファンド	海外株式	77	2.9
10	東京海上・グローバルヘルスケアREITオープン(毎月決算型)	内外REIT	56	2.1

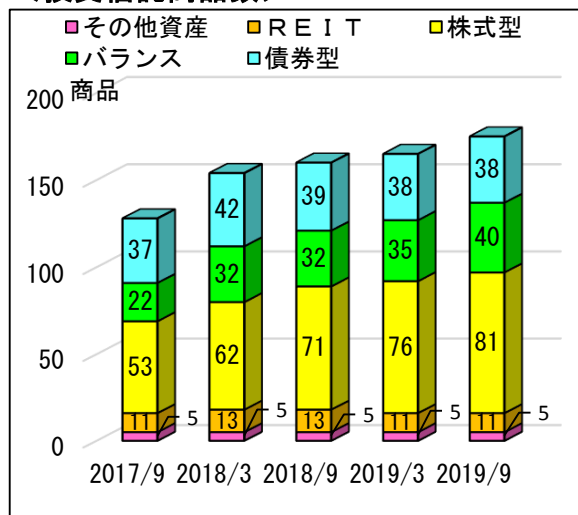
●多様化する顧客ニーズを踏まえた商品ラインアップ等の見直し、拡充

お客様の多様な運用ニーズにお応えするため、市場動向や販売状況の調査結果等を踏まえ、外国債券および投資信託の商品ラインアップ等を定期的に見直しとともに、商品の拡充を図っています。

<外国債券銘柄数>



<投資信託商品数>



<投資信託商品数内訳>

(単位：商品)

商品種類	2017/9			2018/3			2018/9			2019/3			2019/9		
	商品数	うち銀行証券	うち証券のみ	商品数	うち銀行証券	うち証券のみ	商品数	うち銀行証券	うち証券のみ	商品数	うち銀行証券	うち証券のみ	商品数	うち銀行証券	うち証券のみ
債券型	37	14	23	42	19	23	39	16	23	38	16	22	38	16	22
国内債券	7	2	5	7	2	5	6	1	5	5	1	4	4	1	3
内外債券	2	2	0	4	4	0	3	3	0	3	3	0	2	2	0
海外債券	28	10	18	31	13	18	30	12	18	30	12	18	32	13	19
バランス型	22	20	2	32	23	9	32	22	10	35	22	13	40	24	16
国内バランス	1	1	0	2	2	0	2	2	0	3	2	1	3	2	1
内外バランス	18	16	2	20	18	2	20	17	3	20	17	3	25	19	6
海外バランス	3	3	0	10	3	7	10	3	7	12	3	9	12	3	9
株式型	53	15	38	62	17	45	71	19	52	76	20	56	81	18	63
国内株式	19	10	9	19	10	9	23	10	13	23	11	12	23	11	12
内外株式	16	3	13	19	3	16	22	5	17	28	5	23	29	4	25
海外株式	18	2	16	24	4	20	26	4	22	25	4	21	29	3	26
REIT	11	5	6	13	7	6	13	7	6	11	7	4	11	7	4
国内REIT	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
内外REIT	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2
海外REIT	6	2	4	8	4	4	8	4	4	6	4	2	6	4	2
その他資産	5	4	1	5	4	1	5	4	1	5	4	1	5	4	1
国内その他資産	1		1	1		1	1		1	1		1	1		1
海外その他資産	4	4	0	4	4	0	4	4	0	4	4	0	4	4	0
合計	128	58	70	154	70	84	160	68	92	165	69	96	175	69	106

※ 「商品数」欄内訳の「うち銀行証券」は、当社取扱商品のうち七十七銀行においても取扱いのある商品、「うち証券のみ」は、七十七銀行で取扱いのない商品の数を記載しています。

●銀証連携の強化

・七十七銀行との銀証研修会の開催
 七十七銀行行員の金融商品販売スキル向上等を目的として、当社営業員を講師とした銀証研修会を開催し、お客様のニーズに沿ったポートフォリオ提案や、分かり易い説明等、お客様への提案の「質」向上を図るための取組みを行っており、今後も、継続して実施してまいります。

・七十七銀行と連携した投資信託セミナーの開催
 七十七銀行と投資信託セミナーを共同開催し、当社・七十七銀行が取扱う投資信託商品の運用状況等を、お客様にご報告する場を設けております。今後も、七十七銀行との連携による投資信託セミナーを定期的で開催し、お客様に有益な情報の提供に努めてまいります。

項目		実績(開催店・参加者)
七十七銀行との銀証研修会の開催	2018/上	18ヵ店
	2018/下	42ヵ店
	2019/上	31ヵ店
七十七銀行と連携した 資産運用セミナーの開催	2018/8	69名
	2019/2	145名
	2019/8	122名

●お客様に分かりやすい情報提供

・資産運用、マーケット状況に関する情報提供に資するセミナーの開催
 お客様に、資産運用、マーケット状況に関する情報を提供するため、セミナーを開催しております。今後も、同様のセミナーを開催し、お客様への情報提供に努めてまいります。

項目	実績(参加者)
開業1周年セミナー(2018/4)	143名
投資信託セミナー(2018/7)	54名
新春セミナー(2019/1)	110名
<七十七>会社説明会・投資セミナー(2019/9)	103名
マーケットセミナー「セブンサロン」(2019/6~9)	4回/54名